

『創造都市を創造する』

6. 連携国際シンポジウム

『新・都市の時代－創造都市への挑戦』

【日時】2004年2月7日～2月10日（日本語・英語の同時通訳付）

【会場】大阪国際交流センター（大阪市天王寺区上本町8丁目2-6）

【主催】大阪市、（財）大阪21世紀協会、大阪商工会議所、（財）大阪国際交流センター。

【事務局】（財）千里文化財団

【趣旨（市長室広報記録より）】大阪市では、（財）大阪21世紀協会、大阪商工会議所、（財）大阪国際交流センターと共催で、国際シンポジウム「新・都市の時代－創造都市への挑戦」を平成16年2月8日（日）～10日（火）に（財）大阪国際交流センターで開催します。このシンポジウムでは、2月8日（日）午前10時より、ロンドン大学教授ピーター・ホール氏と京都橘女子大学教授で国立民族学博物館名誉教授である端信行氏を講師に公開講演を行います。この公開講演に200名をご招待します。※200名のご招待は2月8日（日）午前10時からの公開講演のみです。以後の日程については専門家会議となります。※報道関係の方の取材は全日程可能です。

本シンポジウムは、グローバル化する世界において、国家の枠組みを超えた都市の持つ意義と役割に着目し、共通の課題を抱える諸都市を比較検討しながら、21世紀における新しい都市像を模索することを目的に、平成2年度から開催してきたものです。

8回目の今回は、関西大都市圏を活性化させるための戦略のひとつとして、独自の文化と芸術を育み新しい産業を生み出す「創造都市」という都市のあり方に着目し、都市の活性化や再生に造詣の深い第一級の研究者を欧米やアジアから招き、21世紀の都市づくりについて考察を深めます。

【プログラム】

[2月8日（日） 10：00～12：10 大阪国際交流センター 小ホール（2階）]

[開会式]

[公開講演]

講演1「創造都市をいかに構築するか？」Peter Hall（ロンドン大学教授）

講演2「日本における創造都市の伝統と現代」端信行（京都橘女子大学教授、国立民族学博物館名誉教授）

[2月8日（日） 13：30～16：20 大阪国際交流センター 「さくら東」の間（2階）]

[専門家会議]（関係者による）

[あいさつ]

[シンポジウム趣旨説明]

[セッション1：創造都市とは何か？]

報告1「創造都市への展望」Charles Landry（シンクタンク「コメディア」代表）

報告2「創造都市の世紀へ」佐々木雅幸（大阪市立大学大学院教授）

[2月9日（月） 9：00～15：00]

[セッション2：文化産業と創造の場]

報告3「文化的生産物を産み出す産業と都市の経済発展－地球的意味合いにおける成長予想と市場競争」Allen J. Scott（カリフォルニア大学ロサンゼルス校教授）

報告4「芸術文化NPOによる創造都市への新たな動き」河島伸子（同志社大学助教授）

<休憩11：40～13：00>

[セッション3：創造都市の文化政策]

報告5「都市のサステナビリティと文化政策」Franco Bianchini（デ・モントフォート大学准教授）

報告6「劇場の階梯－関西劇場文化都市圏の構築へ」小暮宣雄（京都橘女子大学助教授）

*終了後、大阪市内エクスカーション

[2月10日（火） 9:00～16:30]

[セッション4：アジアの創造都市]

報告7「アジアの創造都市」Choe, Sang-Chuel（ソウル国立大学教授）

報告8「アジア創造都市仮説」小長谷一之（大阪市立大学大学院助教授）

<休憩 11:40～13:30>

[総合討論]

[閉会式]

【会議参加者】

<海外>

Franco Bianchini デ・モントフォート大学准教授（イギリス）

Choe, Sang-Chuel ソウル国立大学教授（大韓民国）

Peter Hall ロンドン大学教授（イギリス）

Charles Landry シンクタンク「コメディア」代表（イギリス）

Allen J. Scott カリフォルニア大学ロサンゼルス校教授（アメリカ）

（アルファベット順・敬称略）

<国内>

河島伸子 同志社大学経済学部助教授

小暮宣雄 京都橘女子大学文化政策学部助教授

小長谷一之 大阪市立大学大学院創造都市研究科助教授

佐々木雅幸 大阪市立大学大学院創造都市研究科教授

端信行 京都橘女子大学文化政策学部教授・国立民族学博物館名誉教授

（五十音順・敬称略）